

つよく さとく やさしい子

令和5年4月18日発行

〒954-0111

見附市今町6丁目19番1号

(TEL) 0258-66-2069

(FAX) 0258-66-2317



今小だより

No. 1

<http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~imasho/>

E-mail imasho@mitsuke-ngt.ed.jp

令和5年度 今町小教育活動がスタートしました

校長 吉田 孝則

新1年生67名を迎え、全校児童383名・教職員42名で、令和5年度の教育活動がスタートしました。

昨年度3学期、全教職員で話し合い、今年度の重点目標を「みんなにやさしい 今小っ子」から、「互いに認め合い 高まり合う子」に修正しました。「みんなにやさしい」というねらいは、「互いに認め合い」という言葉にその意味を込め、これからも大切にします。今町小は、子どもたちが他にやさしいだけでなく、一人一人が高まっていく姿、子どもたちが互いに高まり合う姿を求めたいと考えます。この教育目標・重点目標を受け、全教職員で「知育面」「徳育面」「体育健康面」「特別支援教育」における「目指す姿」も設定しました。

4月3日、以下に示した「令和5年度の方向性」を転入教職員と共に全員で共通理解し、4月からの教育活動を進めているところです。

教育目標 つよく さとく やさしい子
重点目標 互いに認め合い、高まり合う子

- 【知育】 ○互いの考えを認め合って、共に学ぼうとする子
- 【徳育】 ○自分も相手も大切にし、互いのよさや違いを認め合う子
- 【体育健康】 ○規則正しい生活習慣を築き、共に高め合う子
- 【特別支援】 ○自分や友達のことを知り、友達に適切に接し、一人一人が出来ることを精一杯やろうとする子

1 「主体的・対話的で深い学び」の推進

- 授業研究・教材研究に裏打ちされた授業づくり
 - ・授業研究・教材研究なくして授業力向上はありません。授業研究・教材研究を大切にし、国及び新潟県が大切にする「主体的・対話的で深い学び」を推進します。
- 授業改善による授業力向上
 - ・NRT学力テスト、全国学力・学習状況調査、Web配信問題等の結果を基に、子どもや学級の実態を担任が把握し、各自の授業改善に生かします。

2 豊かな心を育てる

- 認め合い、高まり合う学級づくり・学校づくり
 - ・支持的風土を学級経営、学校経営の基盤にします。
 - ・互いを認め合い高め合う学級づくり・学校づくりを一層推進します。
- 明るいあいさつが響く学校（自分から明るいあいさつができる子どもに）
 - ・あいさつは人と人との心を通わせます。子ども同士、子どもと職員、職員同士、互いの明るいあいさつが響く学校にしたいと考えます。
- 「ありがとう」が集まる学校
 - ・「ありがとう」は、互尊の感情が端的に表れた言葉と考えます。自分を支える友達や周りの人々に対し、感謝の気持ちを持ち、感謝の思い・言葉を素直に表すことの大切さやよさを伝えていきます。



地域の方が植えてくださったチューリップ

【中面に続く】

3 体育技能の向上・望ましい生活習慣の定着

- 仲間との学びの中で、体育技能の向上を目指す活動の組織（含むICTの活用）
- 健康三原則（運動・栄養・睡眠）に基づいた望ましい生活習慣の育成

4 特別支援教育の充実

- 特別支援学級担任と通常学級担任との連携、保護者・関係機関との連携
- 理解啓発授業の充実、自立活動の充実、合理的配慮チェックシート等の活用
- 個に応じた「個別の指導計画」作成と教育活動の推進、支援

5 地域とともに歩む学校づくり

- 学校だより、学年学級だより、学校ホームページ、配信メール等による情報発信
- 地域・保護者、専門家の力を得た教育活動、授業、行事等の方法・内容の充実
- 一人一人が主体となり、保護者・地域・団体と共に推進する「今町小150周年記念事業・式典」の充実

令和5年度も、子どもたちがもつ可能性を一つでも多く開花させることができますよう、保護者・地域の皆様と学校職員とが力を合わせ、共に子どもたちを育てていきたいと思えます。保護者・地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

楽しみなこと、頑張りたいこと

4月12日（水）、代表児童が「新年度のめあて」を発表しました。どの子どもも、自分のめあてをしっかりと持って、頑張ろうとしている様子が伺えます。ご覧ください。

2年生でたのしみなこととがんばりたいことをはっぴょうします。

わたしがたのしみなことは、うんどうかいです。とくに、玉入れがたのしみです。かごにたくさん入れられるようになげたいです。

2年生でがんばりたいことが三つあります。一つ目は、さんすうのかけざんです。おにいちゃんみたいにじょうずにいたいです。はやく正しくいえるようにたくさんれんしゅうします。

二つ目は、こくごのかん字です。おずかしいかん字も正しいかきじゅんでていねいにかいて、たくさんおぼえたいです。

三つ目は、あいさつです。1年生のときは、はずかしくていえなかったことがありました。2年生では、ちいきの人にも大きなこえでげん気にあいさつをします。

これから、4年生で楽しみなこととがんばりたいことを話します。

楽しみなことはクラブです。ぼくは野球をしています。3年生でクラブ見学をしたときにティーボールをしているのを見て、ぼくも入りたと思いました。5・6年生となかよくしながら、チームワークを大切にしたいです。

がんばりたいことは、上学年のなかまになるので、1から3年生のお手本になることです。学校のきまりを守ったり、ふたば班の友だちやにじいる学年の友だちにやさしくしたりして、かっこいい4年生になれるようがんばります。

ぼくは、6年生になりました。ぼくは、達成感を感じられる1年間にしたいです。そのために、二つのことをがんばります。

一つ目は、仲間と協力するということです。5月には、運動会があります。ぼくは、素晴らしい運動会にしたいです。そのために、応援団になって、大きな声を出して、みんなも大きな声で応援できるようにしたいです。

二つ目は、図書委員会の副委員長として、何ごともしやりとげるとのことです。今年度、ぼくは、副委員長になりました。ぼくは、昨年度も図書委員会をやっていましたが、図書室に来る人が少なかったです。今年度は、図書室にたくさん来てもらうために、例えばペープサートなどのイベントをしたいです。

これらのことをがんばって、もっと仲間と協力し、達成感をいっぱい感じられる1年間にしたいです。